

参議院議員

佐藤信秋 様

要 望 書

国道289号改良事業の促進について



令和 5 年 8 月 25 日

国道289号線建設期成同盟会

会長 佐 藤 信 秋



国道 289 号改良事業の促進 について要望

国道289号改良事業につきましては、本期成同盟会結成以来格段の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

特に「甲子道路」の開通及び交通不能区間である「八十里越」の国による直轄権限代行事業の促進については、関係各位から多大な御尽力をいただいております。また、本路線の整備に係る予算の充実に御配慮いただき心から感謝申し上げます。

さて、本路線は新潟県新潟市を起点として、福島県いわき市に至る幹線道路であり、新潟・福島両県はもとより東北及び北陸地方の産業、経済、文化の新たな交流による地域経済の好循環や救急時の搬送強化等生活環境の改善を図るためにも、極めて重要な役割を持つ路線であります。

しかしながら、新潟・福島両県境の山岳地帯にある「八十里越」については、いまだ交通不能となっているため、本来国道が担うべき役割が十分に果たされていないのが実情であります。

三条市において建設が進む済生会新潟県央基幹病院が完成し、八十里越が全線開通すれば、福島県からの救命救急体制が格段に向上いたします。

また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災においては、多くの被災者の方が新潟県に避難されました。

本線が全線開通することにより、磐越自動車道、国道49号が通行止めとなった場合などの代替路線となり、リダンダンシーの確保や迂回に要する時間の短縮など、広域的な効果が見込まれます。

本同盟会といたしましても、災害時の広域ネットワークとして本路線の一日も早い全線開通に大きな期待を寄せているところであります。

そのような中、平成24年10月には県境トンネルを越えて福島県の車が通り抜け、実現に向けた記念すべき歴史的第一歩を刻みました。さらに、工事関係等の制約がある中、「R289フルコース踏破」の通り抜けイベントや「八十里越体感バス」など時空を越えて再び交流が開始されました。

これもひとえに国土交通省を始め福島、新潟両県の多大な御理解をいただいた結果であり、早期完成についても地元の期待は高まるばかりです。

一方、物流、観光等の経済活動がコロナ禍以前の状態に戻るためには道路整備は必要不可欠なものです。

このような事情を御賢察いただきまして、次の事項について特段の御理解と御協力を賜りますよう要望申し上げます。

記

- 1 全線の道路整備事業に対する予算について、長期的かつ安定的に進められるよう必要十分な予算の確保を図ること。
特に、次の点について必要額の確保及び、より一層の事業促進を図ること。
 - 新潟・福島両県境の約20.8キロメートルの八十里越改築事業により、交通不能区間の解消を図ること。
 - 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」について、必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、5か年加速化対策後においても、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと。
 - 平常時・災害時を問わない安全かつ円滑な交通や物流の確保に向けた重要物流道路の重点整備を強力に促進すること。
- 2 国道としての機能充実を図るため、燕市からの路線を弥彦村、長岡市経由で国道402号まで延伸し、新潟市へ結ぶ路線に変更すること。
- 3 地域の産業・経済・文化等の活性化の基盤となる幹線道路は、国により適正な管理・整備を行うとともに、大規模災害にも即時に対応できるように、地方整備局等の体制を充実・強化すること。
- 4 地域の産業・経済を支える道路の計画的な老朽化対策に必要な予算の確保とともに、点検・補修に対する助成制度の拡充や財政措置の充実を図ること。なお、必要なネットワーク整備等を停滞させないためにも、今後増大するメンテナンス費用を抑える予防保全型の対策に移行するための道路メンテナンス費用を、別枠で確保すること。

令和4年度事業報告

年 月 日	事 業 実 績
令和4年5月31日	国道289号(鮫川～下郷)建設促進協議会 幹事会 (書面開催) 令和4年度総会について
令和4年6月17日	国道289号(鮫川～下郷)建設促進協議会 総会 (書面開催) (1) 令和3年度事業報告について (2) 令和3年度決算報告について (3) 令和4年度事業計画(案)について (4) 令和4年度収支予算(案)について
令和4年7月14日	国道289号線建設期成同盟会 会長・副会長会議 会場：東京都 参議院議員会館 (1) 令和4年度総会について (2) 令和4年度総会提出議案について ① 役員の選任について ② 令和3年度事業報告及び収入支出決算について ③ 令和4年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について ④ 令和5年度総会開催地について (3) 要望会について
令和4年8月26日	国道289号線建設期成同盟会 総会 会場：東京都 グランドアーク半蔵門 (1) 役員の選任について (2) 令和3年度事業報告及び収入支出決算について (3) 令和4年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (4) 令和5年度総会開催地について 事業説明会 会場：東京都 グランドアーク半蔵門
令和4年8月26日	国道289号改良事業(全線開通)の促進について要望 国土交通省技監 吉岡幹夫様 国土交通省道路局長 丹羽克彦様 衆議院議員 国定勇人様 外 参議院議員 佐藤信秋様 外
令和4年8月30日	国道289号(鮫川～下郷)建設促進協議会 鮫川～下郷間国道289号改良事業の促進について福島県に要望
令和4年9月27日	国道289号改良事業(全線開通)の促進について要望 北陸地方整備局長 内藤正彦様 長岡国道事務所長 木村祐二様 新潟県知事 花角英世様 外

国道289号線建設期成同盟会会員名簿

会 長	参 議 院 議 員	佐 藤 信 秋
-----	-----------	---------

職 名	氏 名	職 名	氏 名
新潟県弥彦村長	本間 芳之	新潟県弥彦村議会議長	本多 隆峰
〃 燕市長	鈴木 力	〃 燕市議会議長	中山 眞二
〃 三条市長	滝沢 亮	〃 三条市議会議長	阿部銀次郎
〃 長岡市長	磯田 達伸	〃 長岡市議会議長	加藤 尚登
福島県只見町長	渡部 勇夫	福島県只見町議会議長	大塚純一郎
〃 南会津町長	渡部 正義	〃 南会津町議会議長	山内 政
〃 下郷町長	星 學	〃 下郷町議会議長	小玉 智和
〃 西郷村長	高橋 廣志	〃 西郷村議会議長	真船 正康
〃 白河市長	鈴木 和夫	〃 白河市議会議長	筒井 孝充
〃 棚倉町長	湯座 一平	〃 棚倉町議会議長	須藤 俊一
〃 塙町長	宮田 秀利	〃 塙町議会議長	割貝 寿一
〃 鮫川村長	関根 政雄	〃 鮫川村議会議長	宗田 雅之
〃 いわき市長	内田 広之	〃 いわき市議会議長	大峯 英之
〃 金山町長	押部源二郎	〃 金山町議会議長	五ノ井義一

NIIGATA-IWAKI みんなのねがい。

304.4kmを結びたい。



全線開通へ向けて…進む289号の改築



新潟と福島をつなぐみち「^{はちじゅうりごえ}八十里越」

※資料提供：国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所

国土交通省直轄工事

B 橋梁

B 橋梁は、1号トンネルと2号トンネルの間を結ぶ2つの橋のひとつで、橋の長さ49mの橋梁です。

現在、上下部工を施工しています。

(令和4年11月撮影)



B 橋梁

5号橋梁

5号橋梁は6号トンネルと7号トンネルの間を結ぶ橋の長さ337mの橋梁です。

令和4年度に上部工の床版が完成しました。

(令和4年11月撮影)



5号橋梁

3号盛土

3号盛土は、3号トンネルと4号トンネルの間を結ぶ盛土です。

(令和4年11月撮影)



3号盛土

渋滞対策や広域ネットワーク形成等に向けた整備

新潟県事業 燕北道路

※資料提供：新潟県三条地域振興局



燕北道路は、燕市街地の交通渋滞箇所から通過交通を排除し、円滑な交通確保、通学児童の安全確保を目的としたバイパス事業です。

その内、中ノ口川を渡河する朝日大橋(395m)を含む1.0kmを平成31年3月に供用しました。

(平成31年3月撮影)

福島県事業 南倉沢トンネル

※資料提供：福島県南会津建設事務所



南倉沢トンネルは、甲子トンネルと道の駅しもごうの間に位置する延長269mのトンネルです。平成26年12月に着手し、平成27年10月10日には貫通式が行われ、平成28年5月に本体工事が完成し、平成30年10月26日に供用しました。

(令和元年7月撮影)



高校野球交流大会

八十里越開通への期待感の醸成と地域の連携・交流人口の拡大を図るため、三条市へ福島県立只見高校を招いて、高校野球交流大会を開催しました。



災害時の広域ネットワークの必要性

本路線の全線開通により磐越自動車道、国道49号とともに、広域的なネットワークを形成することとなり、災害時等のリダンダンシーの確保や移動時間の短縮などネットワークの信頼性や利便性向上等の効果が見込まれる。



平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で、福島県南相馬市等から三条市へ避難された方々
(平成23年3月16日撮影)

震災避難者数

- ・新潟県内へ避難された人数 9,222人
(平成23年3月31日時点)

秘境八十里越体感バス運行

工事中の道路での事業説明や只見町と三条市それぞれの観光面での地域間交流を通じて、八十里越開通の効果や利便性を体感できます。



R289フルコース踏破事業

国道289号全線開通と自然の宝庫「八十里越」の周辺環境の保全と活用を全国に向け発信し、三条市、只見町をはじめ、新潟県と福島県の各市町村間の絆を強固にし、全線開通後の将来像を描くことを目的に実施しています。



令和5年度に新型コロナウイルス感染症の影響による中断を経て4年ぶりに開催され、只見町と三条市の高校生が協力して、新潟市～いわき市間の約300kmを自転車で踏破しました。
(令和5年7月29・30日実施)

自然環境に配慮した取り組みの推進

八十里越は環境に配慮しながら工事を進めています

八十里越は、豊かな自然に恵まれた地域を通過するため、道路建設にあたっては、自然環境への影響を把握し、必要に応じて適切な保全対策を講じる必要があります。

このため、「八十里越道路環境検討委員会」を設立し、学識経験者の指導・助言を得ながら、慎重に調査・工事を進めています。



越後・南会津街道観光・地域づくり事業

国道開通後の交流人口の拡大を目的に、三条市、只見町及び南会津町による広域観光連携事業の検討を令和2年からスタートしました。

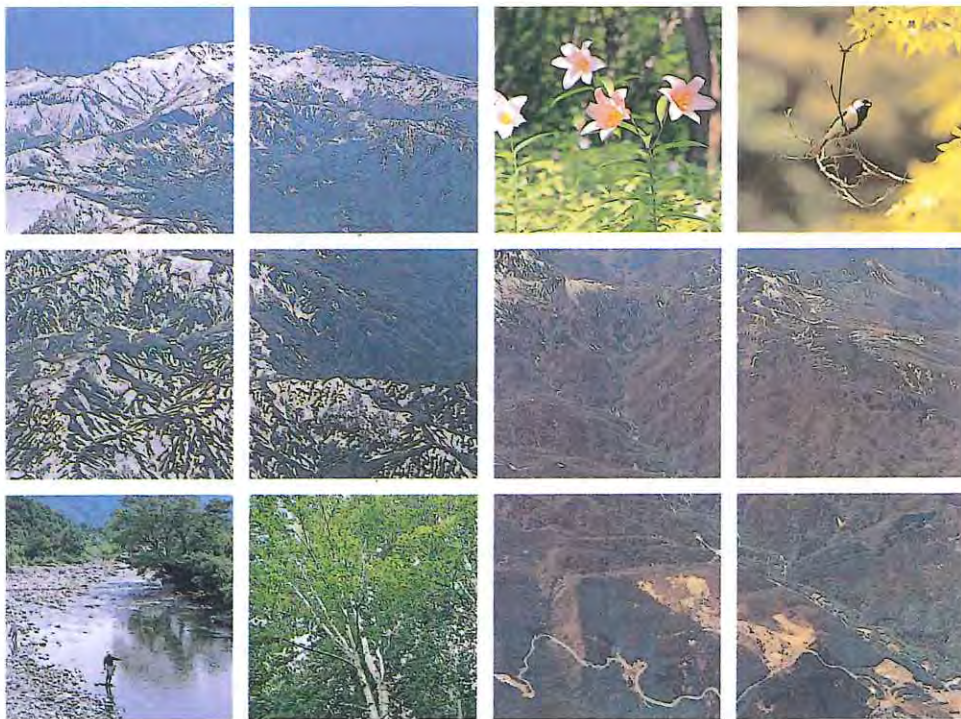


3市町の地域事業者による観光コンテンツ造成を目指したワークショップを開催



三条市のアウトドアメーカーが、南会津町で駆除された鹿の革を活用して開発したアウトドアギア

▼八十里越



▲甲子峠

国道289号線建設期成同盟会事務局

新潟県三条市旭町二丁目3番1号

三条市建設部建設課内

電話 0256(34)5511(代)

郵便番号 955-8686